

こんげつ いんせき はくへん 今月の隕石薄片

なまえ
名前

Y-74014

しゅるい
種類

H-6

み ばしょ
見つけた場所

やまと山脈

ふく おも こうぶつ
含まれている主な鉱物

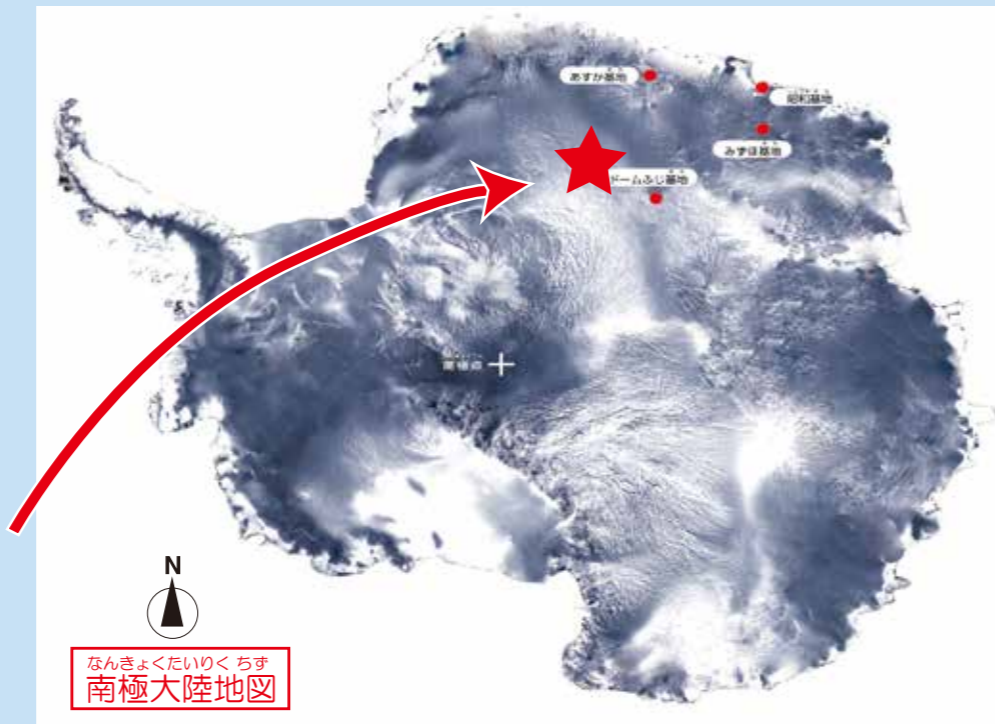
かんらん石、きせき ふうとうめいこうぶつ
輝石、不透明鉱物

とくちょう
特徴

46億年前の岩石です。

ねつへんせい しゃちょうせき
熱変成を受けており、斜長石が特徴です。

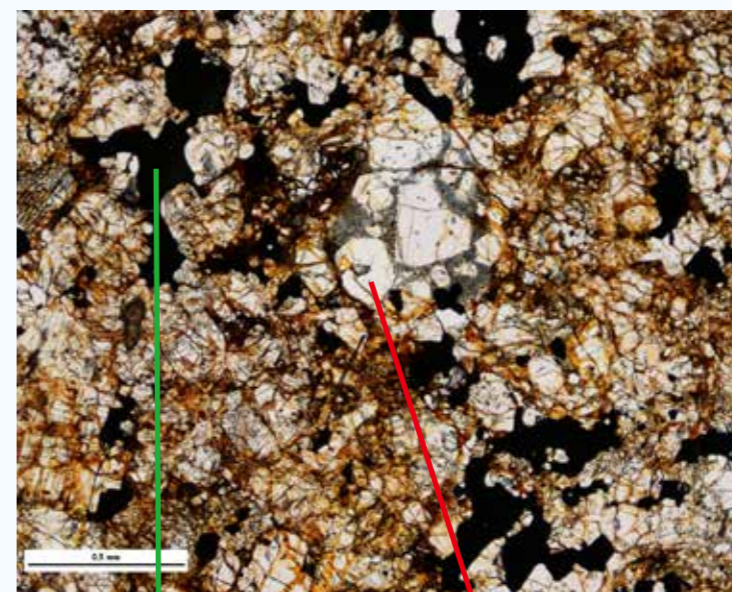
(この画像には写っていません)



がんせき いんせき へ うす ひかり とお
岩石や隕石は、すり減らして薄くすると、光が通るよう
になります。これをガラスに貼ったものを「薄片」といいます。
がんせき いんせき は しゅるい こうぶつ つぶ
岩石も隕石も、いろんな種類の鉱物の粒からできていますが、
しゅるい ひかり とお かた
種類によって光の通り方がちがいます。
へんこうけんびきょう み いちまい はくへん こうぶつ しゅるい けっしょう
偏光顕微鏡で見ると、一枚の薄片から、鉱物の種類や結晶の
こうぞう し
構造など、たくさんを知ることができるのです。



かんさつ
観察のポイント

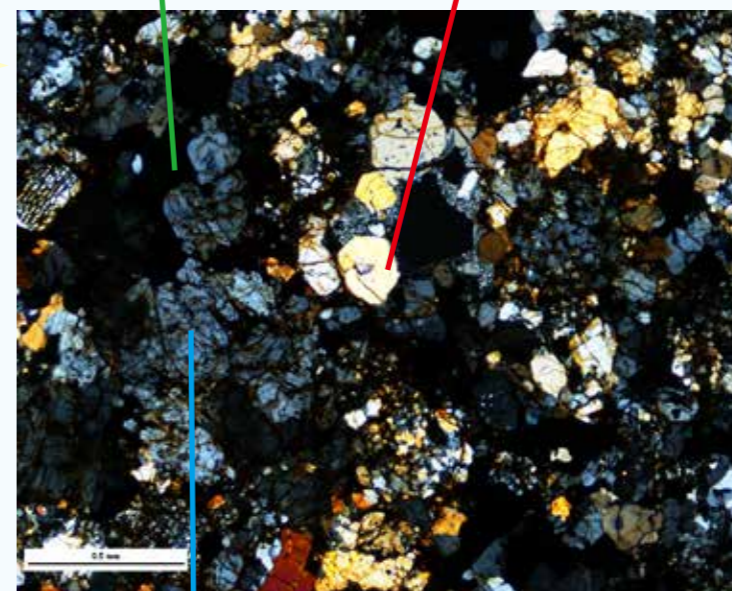


偏光板が1枚のとき

不透明鉱物

カンラン石

色が
変わります



偏光板が2枚のとき

輝石

へんこうけんびきょう み はくへん ようす
「偏光顕微鏡」で見た、薄片の様子です。
へんこうけんびきょう まい まい へんこうばん
偏光顕微鏡では、1枚または2枚の偏光板を通した
はくへん こうぶつ しゅるい けっしょう とくちょう かんさつ
薄片で、鉱物の種類や結晶の特徴を観察します。

へんこうばん どう りよう さまざま
偏光板はサングラス等にも利用されており、様々な
ほうこう すす ひかり なか いっぺいほうこう すす ひかり とお
方向に進む光の中から、一定方向に進む光だけを通す
フィルター(やくめ)の役目をします。